

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第227号	
事故等種類	運航阻害	
発生日時	平成21年8月3日 15時40分ごろ	
発生場所	阪神港神戸第1区 神戸港第1防波堤西灯台から真方位352° 1.5海里付近 (概位 北緯34°40.6′ 東経135°11.2′)	
事故等調査の経過	平成21年8月3日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>旅客船 スプラッシュⅡ、4.9トン 135-124兵庫、株式会社太幸、船舶借入人株式会社ダックツアー・タイコー</p>	
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定	
死傷者等	なし	
損傷	操舵ワイヤー切断	
事故等の経過	<p>本船は、船長及びびツアーガイドほか乗客18人を乗せ、約2ノットの速力で手動操舵により遊覧中、平成21年8月3日15時40分ごろ、操縦ハンドルと舵を繋ぐワイヤーが切断して正常な運航が阻害された。</p> <p>本船は、手で直接舵柄を操作し、10分遅れて自力で神戸第1区の発進場所に帰航した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 南西、風力 2、視程 約20km</p> <p>海象：うねり なし、波高 なし</p>	
その他の事項	事故当時、避けようがないくらいの多数の浮流物があり、浮流物が舵と推進器翼の間に噛み込んだものか、小舵角しかとれなくなっていた。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>なし</p> <p>あり</p> <p>なし</p> <p>本船は、阪神港神戸第1区において航行中、操舵ワイヤーが切断したため、正常な運航ができなくなったものと考えられる。</p> <p>操舵ワイヤーは、ワイヤークリップで止めている部分が滑車と接触する状態になり、摩耗した可能性があると考えられる。</p>
原因	本インシデントは、本船が阪神港神戸第1区において航行中、操舵ワイヤーが切断したため、発生したものと考えられる。	